

ヴィッツ(KSP90/SCP90/NCP9#系)

G センサ 0 点学習/ CVT 油圧学習要領

- 対応車種: ヴィッツ(KSP90/SCP90/NCP9#系)
- 対応年式: 平成 17 年 2 月～平成 22 年 12 月

上記車種のトランスアクスル交換時、エンジンコンピュータ交換時、デセラレーションセンサ交換時、オイルプレッシャセンサ交換時は G センサ 0 点学習および CVT 油圧学習を実施する必要があります。

以下に、作業要領を記載しますので、参考にしてください。

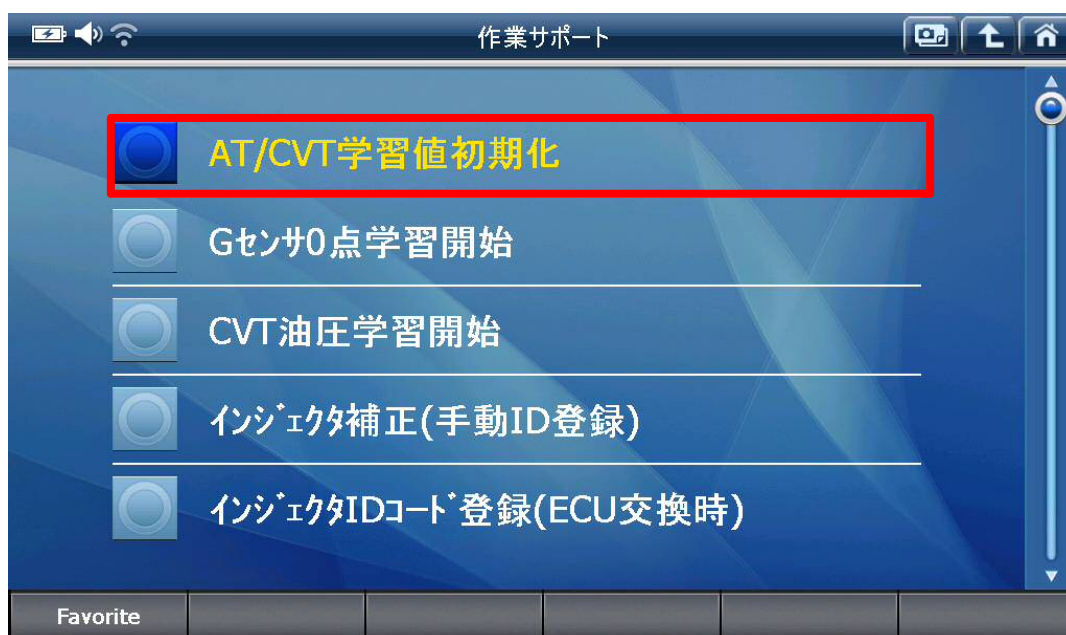
※注意※

- ・作業手順は、必ず G センサ 0 点学習を実施してから CVT 油圧学習を行ってください。
- ・車両を水平状態にしてから G センサ 0 点学習を実施してください。
- ・G センサ 0 点学習中は、車両に振動を与えないでください。

G センサ 0 点学習要領

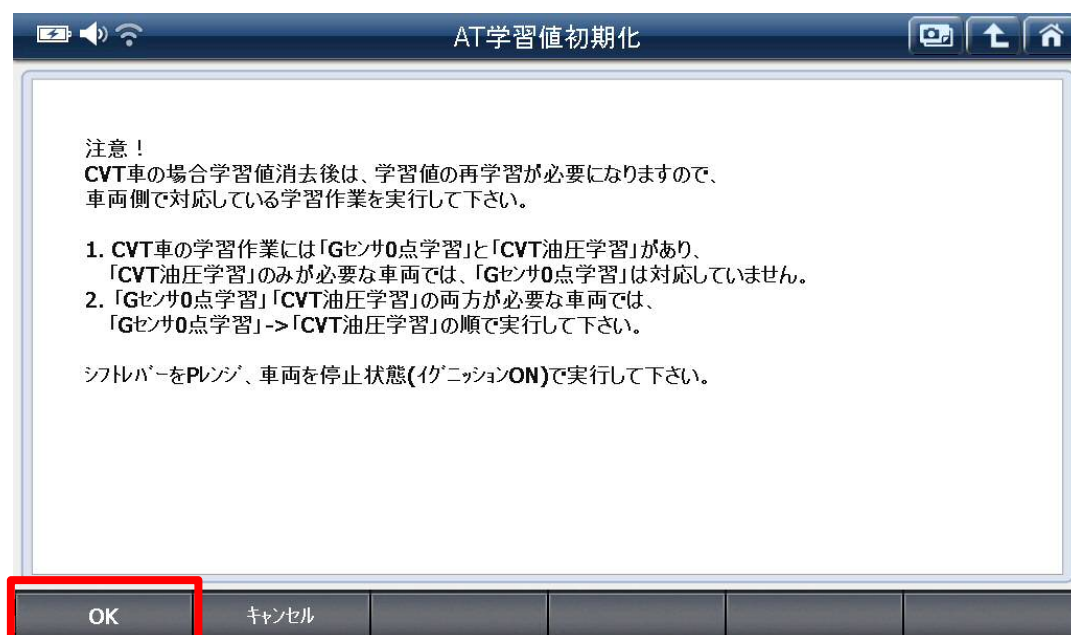
1. IG OFF の状態で、シフトレバーを P レンジにして、パーキングブレーキを作用させてください。次に、G-scan を DLC3 コネクタ(OBD16 ピン)に接続してください。
2. IG ON(エンジン停止)の状態、G-scan の電源を ON にして車種、システムを選択してください。選択するシステムに関しては『TCCS』を選択してください。

3. 診断メニューにおいて、『作業サポート』→『AT/CVT 学習値初期化』の順番で項目を選択してください。

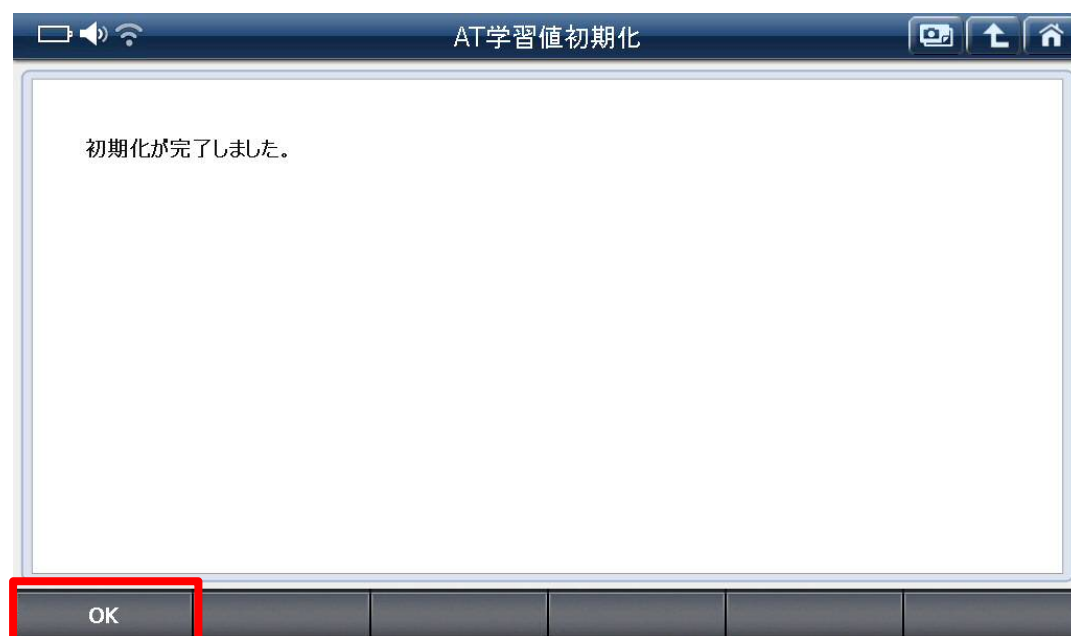


〈図:AT/CVT 学習値初期化を選択〉

4. 注意事項を確認して『OK』を選択してください。
初期化が完了しましたら、再度『OK』を選択してください。



〈図: AT/CVT 学習値初期化画面〉

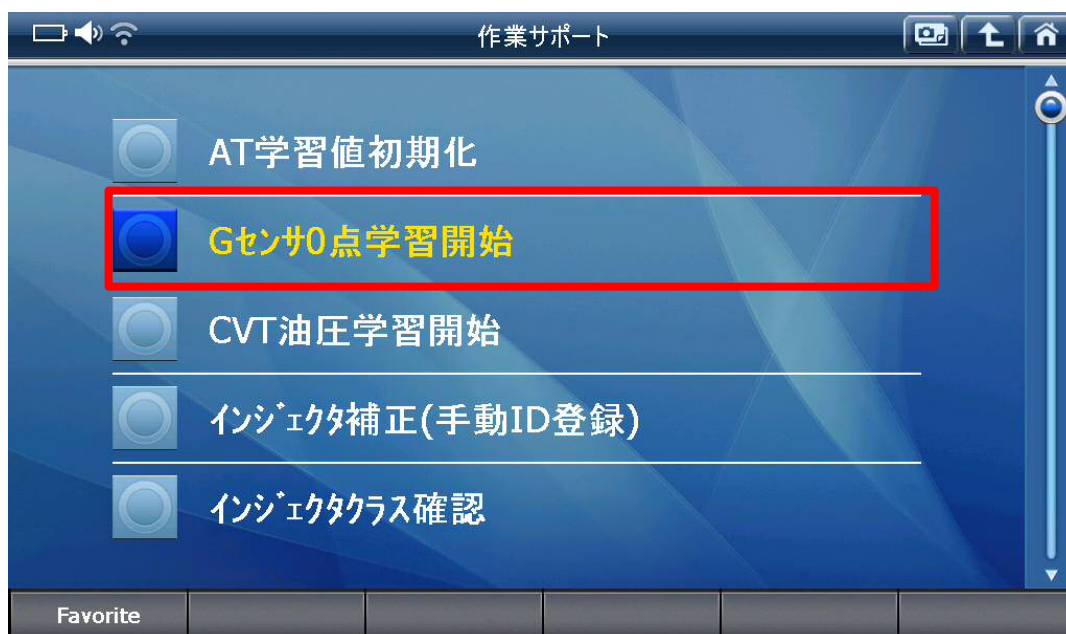


〈図: OK を選択〉

5. 続いて、『G センサ 0 点学習開始』を選択してください。

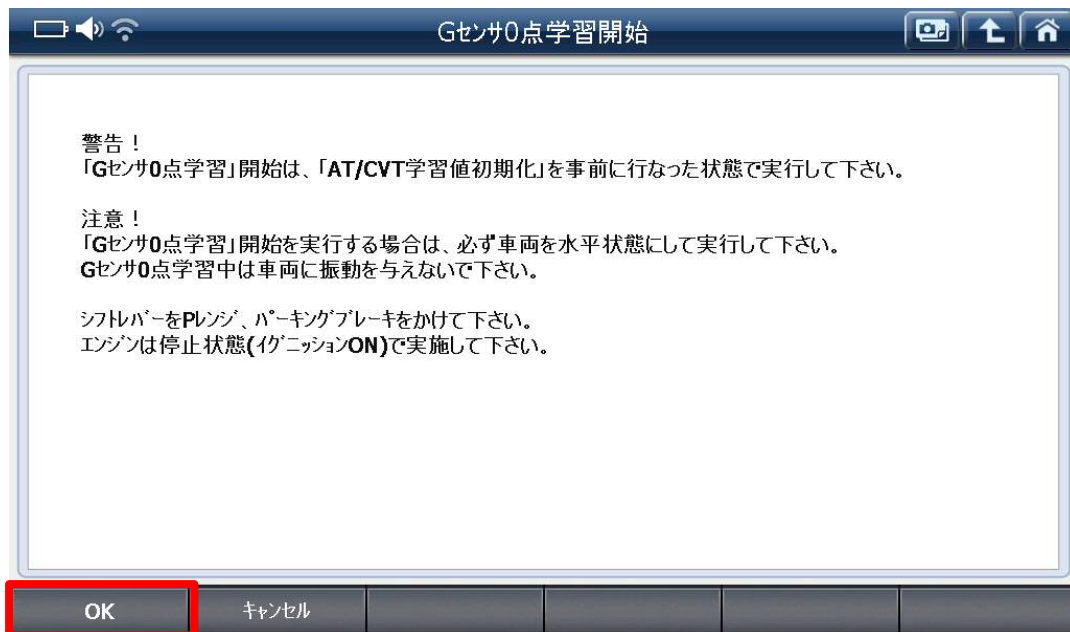
※注意※

・G センサ 0 点学習中は車両に振動を与えると G センサ 0 点学習を中止する場合があります。その場合、G センサ 0 点学習から再度行ってください。

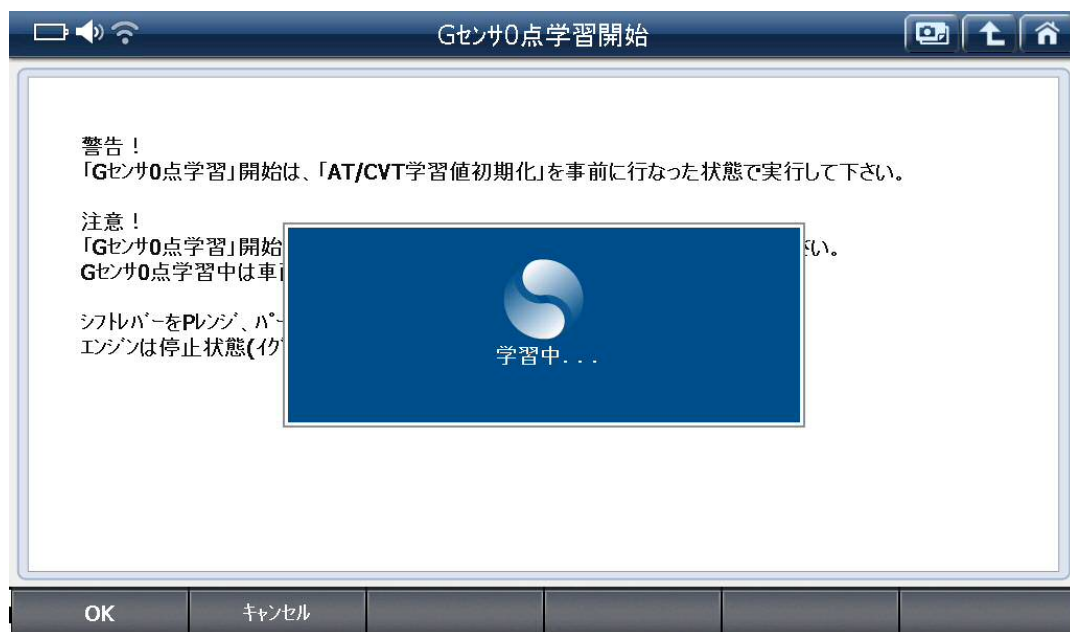


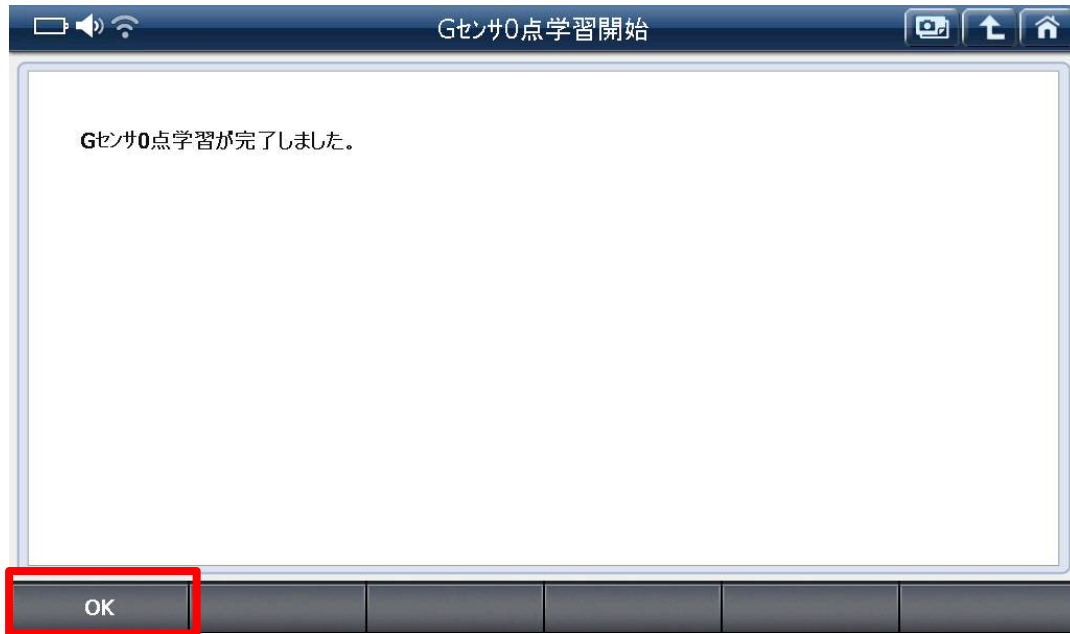
〈図: G センサ 0 点学習開始を選択〉

6. 注意事項を確認して『OK』を選択してください。
初期化が完了しましたら、再度『OK』を選択してください。



〈図: OK を選択〉

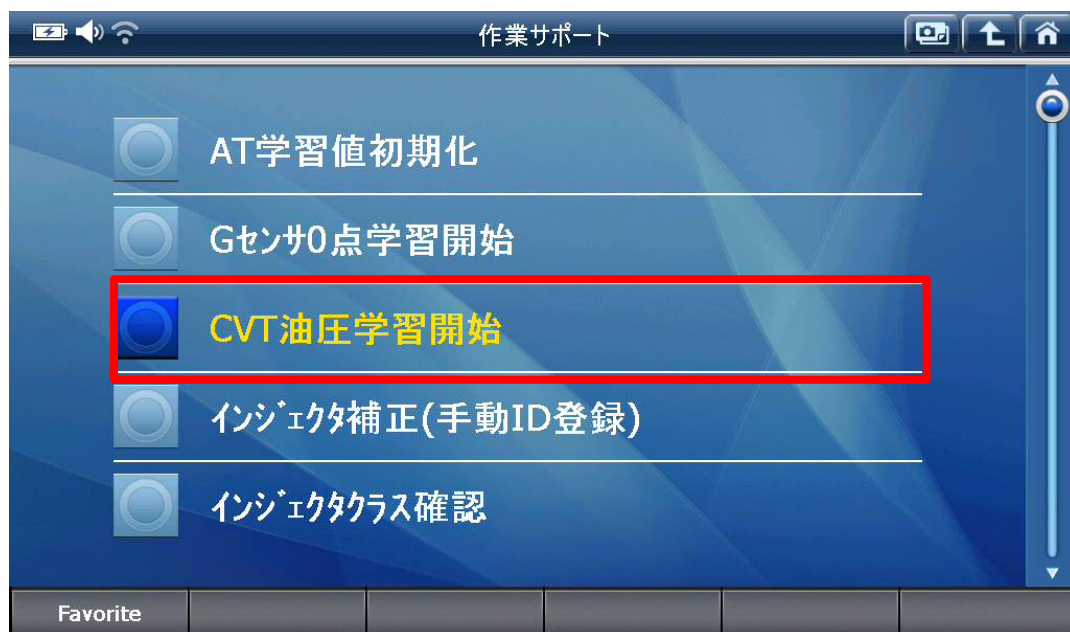




〈図:OK を選択〉

7. IG OFF にして 30 秒以上待機してください。その後、IG ON (エンジン停止) の状態で 2 秒以上待機してください。

8. 診断メニューにおいて、『作業サポート』→『CVT 油圧学習開始』の順番で項目を選択してください。



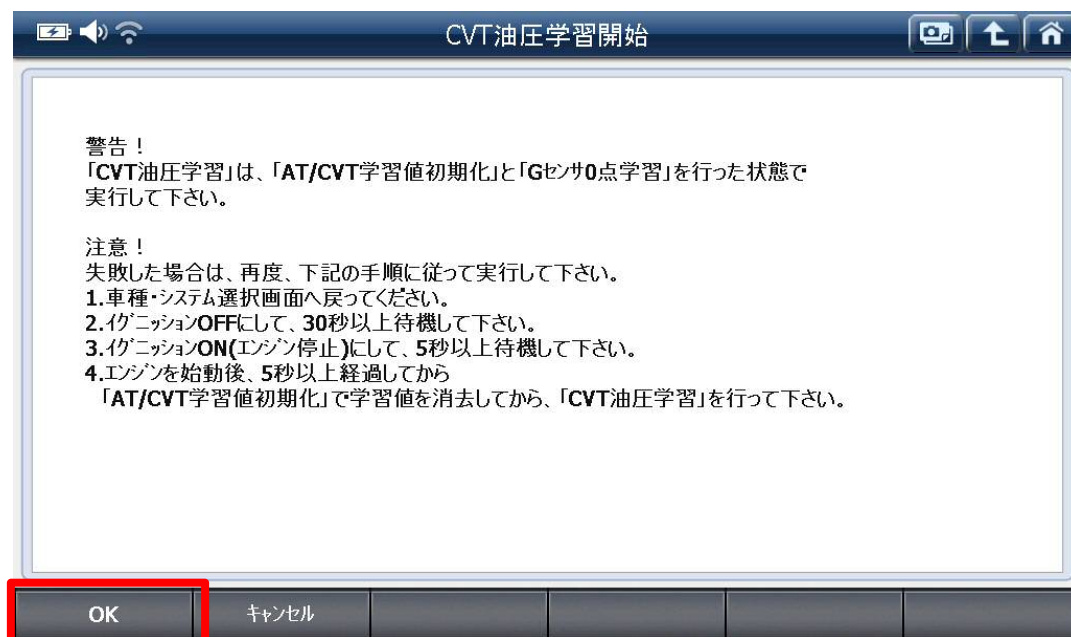
〈図:CVT 油圧学習開始を選択〉

9. 注意事項を確認して『OK』を選択してください。

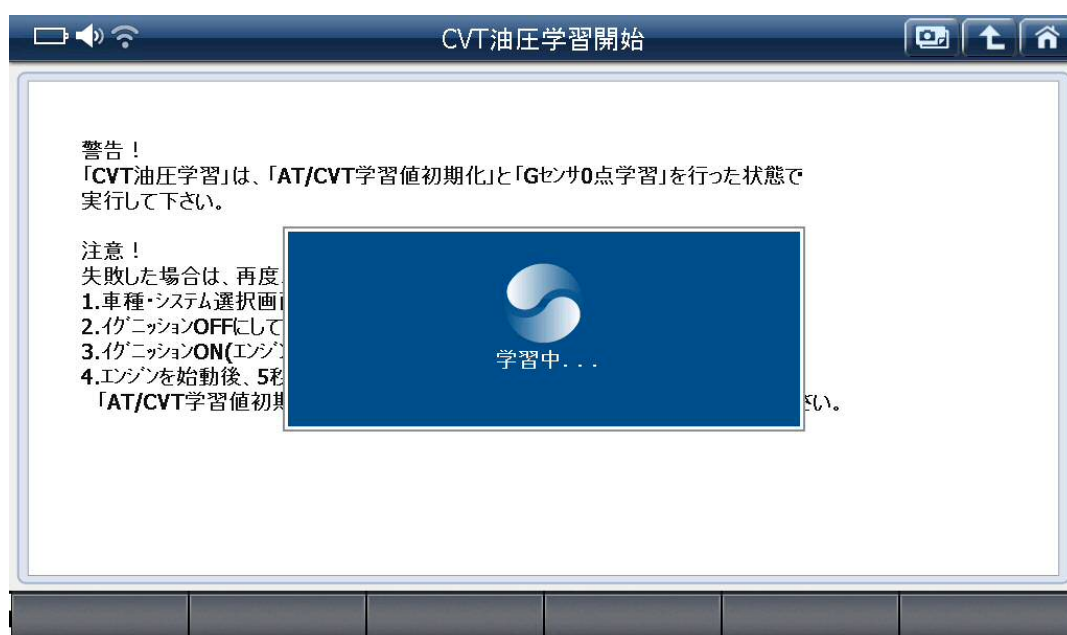
初期化が完了しましたら、再度『OK』を選択してください。

※注意※

- ・CVT 油圧学習中はアイドルアップ状態になります。
- ・バッテリーを外しただけでは、CVT 油圧学習値は初期化されません。



〈図:CVT 油圧学習開始画面〉





〈図:OK を選択〉

10. 以上で G センサ 0 点学習および CVT 油圧学習作業は終了です